

# 利用状況

令和4年度（R4. 4. 1～R5. 3. 31）

## 【貸出基準】

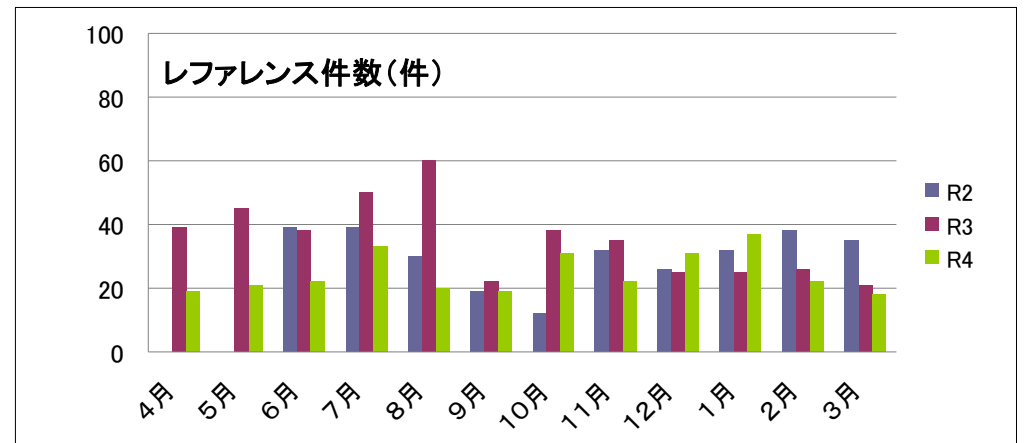
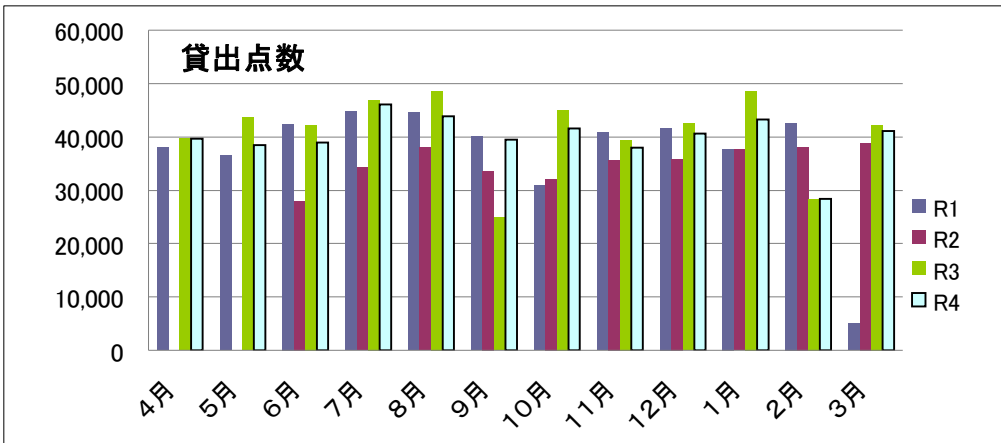
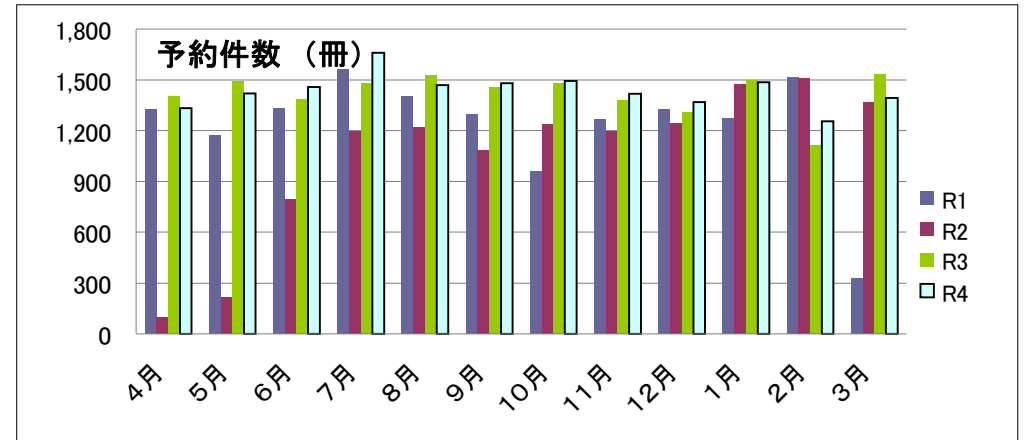
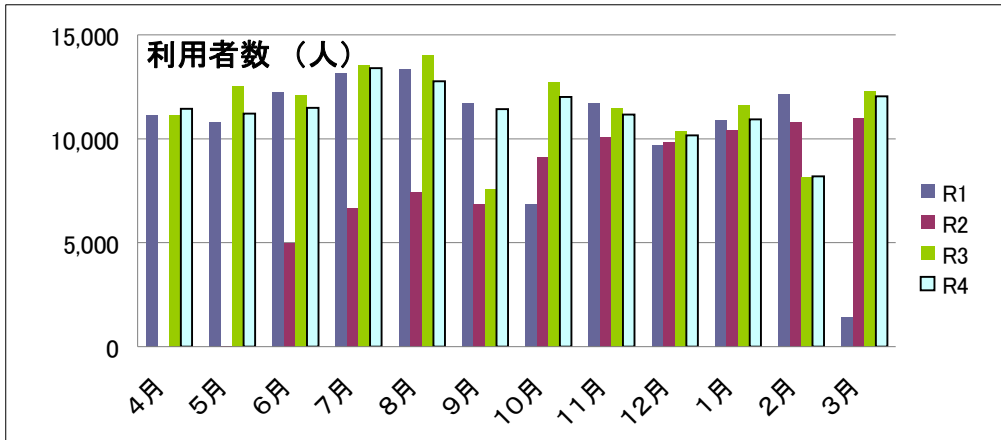
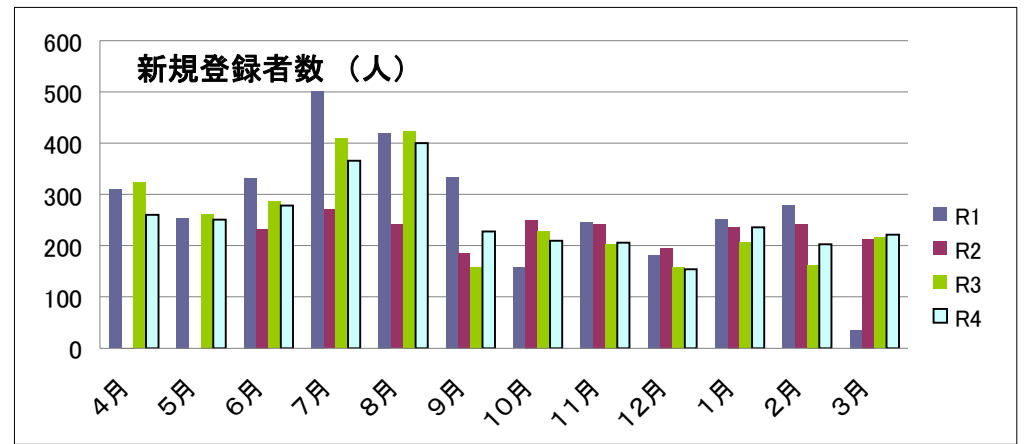
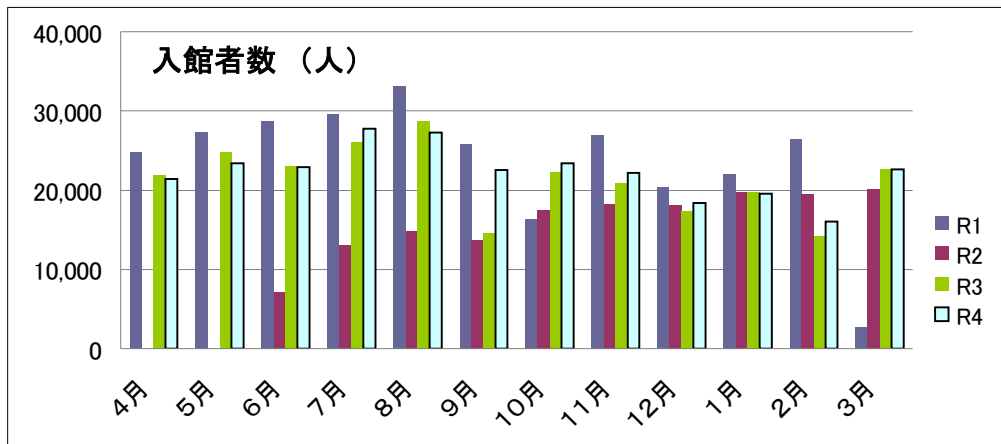
対象：市内在住、在学、在勤、在園者及び名古屋市名東区、名古屋市守山区、瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊田市在住者

点数：図書・雑誌・紙芝居 あわせて5点まで2週間 視聴覚資料2点まで2週間

## 【説明】

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間AVブースの利用は中止している。
- ・令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため8月27日から9月15日、まん延防止等重点措置のため2月10日から3月22日まで開館時間を午後5時までの2時間短縮としていたため、令和4年度の方が5時以降の入館者数が多くなっている。
- ・一日平均を前年度と比較すると入館者数が5%増加している。
- ・貸出数が減少しているのは、感染症対策の一環として、web上からの再貸出の制限を無制限としていたところを再貸出1回までの制限に戻したことが一因と考える。
- ・視聴覚資料が昨年度に比べ11%増加している。これはジブリパークが開園し、ジブリの展示を行っているためジブリ作品の貸出が増えていると考える。

	R4年度													R3年度		増減率		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均	合計		一日平均	
開館日数	25	25	25	26	26	25	25	25	23	21	17	26	289		290			
蔵書購入冊数	1,064	570	838	604	506	942	668	597	545	671	359	90	7,454		7,595			
入館者数	21,436	23,391	22,907	27,771	27,284	22,572	23,391	22,175	18,410	19,567	16,083	22,667	267,654	926.1	256,566	884.7	5%	
うち5時以降入館者数	1,148	1,076	1,719	1,844	1,971	1,527	1,318	1,155	1,173	959	929	1,608	16,427	56.8	9,376	32.3	76%	
貸出利用者数	11,430	11,207	11,475	13,393	12,766	11,417	12,011	11,168	10,173	10,925	8,203	12,044	136,212	471.3	137,547	474.3	-1%	
貸出点数	図書資料	37,326	36,281	36,618	43,680	41,563	37,296	39,300	35,852	38,395	40,957	26,687	38,723	452,678	1,566.4	463,219	1,597.3	-2%
	視聴覚資料	395	380	402	516	543	500	485	489	526	499	447	592	5,774	20.0	5,219	18.0	11%
	紙芝居	333	287	372	384	349	346	352	287	246	345	276	319	3,896	13.5	4,462	15.4	-12%
	雑誌	1,633	1,517	1,537	1,532	1,431	1,407	1,471	1,373	1,445	1,471	1,009	1,478	17,304	59.9	19,358	66.8	-10%
	合計	39,687	38,465	38,929	46,112	43,886	39,549	41,608	38,001	40,612	43,272	28,419	41,112	479,652	1,659.7	492,258	1,697.4	-2%
新規登録者数	260	251	278	366	400	228	210	206	154	236	203	222	3,014	10.4	3,041	10.5	-1%	
予約件数(個人)	1,332	1,420	1,459	1,661	1,471	1,482	1,494	1,419	1,370	1,486	1,256	1,393	17,243	59.7	17,065	58.8	1%	
レファレンス	19	21	22	33	20	19	31	22	31	37	22	18	295	1.0	424	1.5	-30%	
AVブース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0		
AVルーム	11	22	19	16	11	13	13	11	16	15	13	17	177	0.6	87	0.3		
ギャラリー	0	0	0	8	0	0	0	10	20	16	4	0	58	0.2	29	0.1		



第2次長久手市子ども読書活動推進計画 令和4年度及び全体(5年)実績一覧

資料2

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和4年度 目標値	令和4年度実績 (R5.3月末現在)	令和4年度達成率 (R5.3月末現在)	最終目標値	全体(5年)実績	全体(5年)達成率
1 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進	1 家庭や地域での子どもの読書活動の推進	1 乳幼児期からの読書活動の支援		乳幼児期に初めて本と出会うきっかけをつくるため、赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合う「ブックスタート」などの事業を行います。	ブックスタートバック配付人数(年間)	350人	271人	77%	500人	325人	65%
		2 家庭読書の支援	○	家庭での読書の機会を増やすため、年齢に応じた本の情報を提供し、本に親しみやすくします。	年齢別ブックリスト作成	幼児向け作成(5歳、6歳)	作成中	95%	5種作成	4種作成	80%
		3 地域の読書活動の支援		ボランティアが地域での活動の際に必要な本をボランティア団体へ貸出し、地域の読書活動を支援します。	ボランティア団体への団体貸出(年間)	520冊	705冊	136%	520冊	589冊	113%
	2 中央図書館(家庭・地域)における子どもの読書活動の推進	1 良質な図書の収集		専門的視点で司書が選定した良質な図書の収集を継続します。	中央図書館の小学生までの貸出冊数(年間)	140,000冊	139,561冊	99%	150,000冊	135,693冊	90%
		2 声かけレファレンス	○	本をさがしている子ども(保護者含む)に司書から主体的に声をかけ、児童書のレファレンスサービスを強化します。	学校連携司書が中央図書館で実施するレファレンス件数(年間)	45件	0件	0%	380件	79件	21%
		3 中央図書館がより身近な存在となる事業の企画		子どもたちの関心やニーズに合わせた本のテーマ展示や飾り付けなどの雰囲気作りをすることで、本への興味を促し、中央図書館がより身近な存在となるように努めます。	テーマ展示回数(年間)	16回	21回	131%	18回	17回	94%
		4 図書ボランティアとの協働		読み聞かせや本の修理などの図書ボランティアを募集・育成・増員し、連携します。	ボランティア登録者数(年間)	92人	109人	118%	100人	109人	109%
		5 児童書の魅力を保護者へ伝えるための企画を実施		おはなし会の開催日数を増やし、図書館講座を始めとしたイベント等を企画します。	イベント等の実施回数(年間)	43回	82回	191%	83回	74回	89%
	3 児童館(地域)などにおける子どもの読書活動の推進	1 中央図書館からの図書貸出		中央図書館から児童館に団体貸出(児童館)をすることで、良質な本を提供し、読書のきっかけづくりをします。団体貸出未実施の長久手西児童館、長久手市青少年児童センターへの提供を開始します。	児童館への団体貸出(児童館)(全6館)	全6館の継続	実施済	100%	全6館の継続	実施済	100%
		2 ボランティアによる読み聞かせ	○	読み聞かせに適した絵本を提供し、ボランティアによる児童館での読み聞かせを体制を整えます。	児童館での読み聞かせをした館(全6館)	コロナ対策をふまえたボランティア育成の方法、しくみについて担当課と協議する。	協議実施	100%	6館	0館	0%
	4 保育園・幼稚園(地域)における子どもの読書活動の推進	1 保護者などに読書活動の大切さを周知	○	家庭における乳幼児期からの読み聞かせの意義を保護者を始めとする大人が理解し、親子で絵本に親しむため、園児対象の年齢別のブックリストを配置します。	園児対象のブックリスト配置(全19園)	1園で各1冊 幼児向け(5歳、6歳)リストを配布	作成中	95%	19園	4種作成	80%
		2 読書と遊びを結びつけた取組	○	園での読み聞かせに、カルタなどのことば遊びの要素を入れた取り組みを充実させ、ふれ合いの中で楽しい体験ができるように支援します。また、中央図書館からの団体貸出によって、読み聞かせに適した絵本を増やします。	園職員へ選書のためのレファレンス実施(全19園)	3園	3園	100%	7園	3園	43%
	5 学校における子どもの読書活動の推進	1 学校連携司書の派遣		中央図書館から小中学校へ学校連携司書を派遣し、司書教諭と協働して学校図書館を活性化させ、利用を促します。学校連携司書の「1校につき1人の配置」を目指します。	学校連携司書の配置人数	1人増員の予算要求事務	R4年度予算要求済	100%	9人	5人	56%
		2 学校連携司書による調べ学習の補助		学校連携司書が教職員と連携し、調べ学習のための本を中央図書館の蔵書から選定し提供することで、子どもの学習と教職員の授業を支援します。	年間の調べ学習用等の貸出冊数(小学校)	450冊	786冊	175%	3,000冊	1,197冊	40%
				年間の調べ学習用等の貸出冊数(中学校)	40冊	20冊	50%	200冊	67冊	34%	
		3 学校連携司書による読書案内		学校連携司書が、読み聞かせやブックトークなどで、読書の楽しさを伝えます。また、子どもの読書相談に応じ、興味や関心のある本を紹介し、学校のボランティアと協力し、朝読書や読み聞かせを実施し、学校図書館の貸出冊数の増加を図ります。	年間の学校図書館の貸出冊数(小学校)	130,000冊	133,559冊	103%	160,000冊	137,746冊	86%
				年間の学校図書館の貸出冊数(中学校)	9,300冊	6,800冊	73%	9,300冊	10,044冊	108%	
	4 学校連携司書による企画展示		学校連携司書が、学校図書館でテーマ展示などの企画展示をすることで、読書への興味を高めるきっかけづくりをします。	1校あたりの年間のテーマ展示回数(小学校)	小学校6回	86回	1433%	小学校6回	36回	600%	
			1校あたりの年間のテーマ展示回数(中学校)	中学校3回	18回	600%	中学校3回	9回	300%		
	基本目標1 家庭・地域・学校などにおける子どもの読書活動の推進の達成割合						R5.3月末現在	令和4年度目標達成・・・	89%	全体(5年)目標達成・・・	73%

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和4年度 目標値	令和4年度実績 (R5.3月末現在)	令和4年度達成率 (R5.3月末現在)	最終目標値	全体(5年)実績	全体(5年)達成率	
2 子どもの読書環境の整備・充実 (本の見やすさ、対象別に強化)	1 中央図書館のサービスの充実	1	子どもの発達段階に応じた読書環境づくり	○	対象年齢に応じた本の整備を図り、子どもが自ら本を選ぶ楽しさを実感できる棚や、くつろいだ雰囲気的空間づくりをするため、児童書コーナー全体を定期的に点検、調整します。	中央図書館の児童書コーナーの点検・調整(年間)	6回	10回	167%	半年に1回	7回	350%
		2	中高生向けの図書の充実、読書環境づくり		中高生向けの本を収集し、この世代用に特化した書棚をつくります。	中高生向け専用棚の図書貸出冊数(年間)	6,300冊	6,626冊	105%	7,000冊	6,145冊	88%
		3	ホームページを通じた情報発信	○	ホームページで、本の紹介を始め、各種イベントの開催などの情報提供に努めます。また、子ども向けページの充実を図ります。	年齢別の推薦本紹介ページの開設	幼児向け作成(5歳、6歳)	作成中	95%	5種作成	4種作成	80%
		4	障がいのある子どもへのサービス	○	点字絵本やさわる絵本などを収集し、障がいを持つ子どもや保護者へ提供します。	障がい児向け図書の提供	145冊	167冊	115%	50冊	167冊	334%
		5	中央図書館からやや離れた地区に住む子どもたちへの読書環境づくり		中央図書館からやや離れた地区に住む子どもの読書環境を向上させるために、団体貸出の拠点数を増やします。	中央図書館から団体貸出する拠点の数	13か所	16か所	123%	20か所	16か所	80%
	2 児童館の読書環境の整備・充実	1	児童館利用者への本の紹介	○	児童館に来館する子どもから保護者までを対象に、おすすめ本のブックリストなどを作成し、情報提供します。	年齢別ブックリストの配置	幼児向け作成(5歳、6歳)	作成中	95%	5種作成	4種作成	80%
		2	児童館図書室の環境整備		児童館図書室の本の配置やレイアウトの調整、新規に購入する本や除籍本の選定に中央図書館が協力をします。また、司書が選定した本を中央図書館から団体貸出(児童館)をすることで、図書室の魅力を高めます。	本の配置などの点検・調整(年間)	全6館年1回の継続	実施済	100%	全6館年1回の継続	実施済	100%
	3 保育園・幼稚園の読書環境の整備・充実	1	園内の図書コーナーの整備	○	園の図書コーナーを充実するため、年齢に応じたおすすめ本のブックリストの提供や読み聞かせに適した絵本や地域の民話などを中央図書館から紹介します。司書が図書コーナーづくりや絵本の選定に関するアドバイスをすることで、園の職員を支援します。	選書の意見交換と支援の年間実施園数(全7園)	3園	3園	100%	7園	3園	43%
		2	団体貸出登録		中央図書館の団体貸出カードを発行し、全ての園で活用するように周知し団体貸出を促します。	市内全ての園の団体登録数(全19園)	12園	12園	100%	19園	12園	63%
	4 学校図書館と中央図書館の連携体制の強化・充実	1	学校図書館の環境整備		学校図書館の本の配置やレイアウトの調整、本の選定に中央図書館が協力し、環境整備を図ることで、学校図書館が子どもにとって魅力的な居場所となるよう雰囲気づくりを支援、アドバイスします。	学校図書館へ週4回訪問する学校数(小学校6校) 学校図書館へ週4回訪問する学校数(中学校3校)	1人増員の予算要求事務	R4年度予算要求済	100%	小学校6校週4回、中学校3校週4回訪問	小学校5校週3回、1校週2回 中学校3校週1回訪問	56%
		2	中央図書館資料の学校への提供		中央図書館から学級文庫用として団体貸出(学校)をする冊数を増やすことで、良質な本を子どもの身近な場所へ提供し、子どもの読書環境を充実させます。	団体貸出(学校)の冊数(年間)	7,500冊	8,325冊	111%	7,500冊	7,794冊	104%
		3	学校連携司書による中央図書館の行事企画		学校連携司書が中央図書館で読み聞かせやブックトークなどのイベントを継続して開催することで、保護者を含めた幅広い年齢層へ読書の楽しさを伝えます。	中央図書館でのイベント参加者数(年間)	80人	51人	64%	160人	99人	62%
		4	学校図書館と中央図書館の情報共有	○	学校連携司書が学校現場での実践を活かし、中央図書館利用者へ向けにおすすめの本をホームページで紹介し、学校と中央図書館の司書が互いに本の情報を共有し、選書などに役立てます。	学校連携司書が薦める本をホームページで紹介する冊数(年間)	20冊	20冊	100%	20冊	20冊	100%

基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実(本の見やすさ、対象別に強化)の達成割合 R5.3月末現在 令和4年度目標達成・・・ 96% 全体(5年)目標達成・・・ 81%

基本目標	重点施策	取組	新規取組	内容	指標	令和4年度 目標値	令和4年度実績 (R5.3月末現在)	令和4年度達成率 (R5.3月末現在)	最終目標値	全体(5年)実績	全体(5年)達成率	
3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及 (広く周知し、興味を集める)	1 普及活動の充実	1 読書手帳の普及		読書履歴を残すことで、楽しみながら読書意欲を高めるため、読書手帳の普及に努めます。	読書手帳の窓口配布数(年間)	300枚	650枚	217%	300枚	450枚	150%	
					読書手帳の完了スタンプ数(年間)	110個	140個	127%	70個	138個	197%	
		2 「子ども読書の日」などの普及		「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」などに合わせて読書に関するイベントや企画展示を開催し、参加者増加を目指します。	「子ども読書の日」いちにおはなし会参加者数(年間)	50人	71人	142%	200人	133人	67%	
					3 保護者への周知	○	中央図書館を始めとした各施設での読書活動の取組事例を保護者へ広く周知し、子どもの読書の機会を増やします。	中央図書館のホームページで各施設で行われている読書活動を紹介	6件	6件	100%	10件
	4 各施設で読み聞かせイベントなどの実施		中央図書館内外での読み聞かせイベントなどを通し、読書の大切さを広めるよう広報に努めます。	おはなし会などの読み聞かせイベント参加者数(年間)	430人	1,439人	335%	4,400人	2,141人	49%		
				2 各種情報の収集・提供	1	図書情報などの収集・提供	○	子どもの読書活動に関連するニュースを提供することで、子どもの読書活動を幅広く推進します。	閲覧室等へ随時、子ども読書に関する情報を掲示する件数(年間)	6件	6件	100%
	3 優れた取組の紹介	1	図書ボランティアなどの活動を紹介	○	図書ボランティアなどの活動を紹介、奨励することで図書ボランティア活動の活性化、生きがいづくりにつなげます。	中央図書館のホームページで図書ボランティアの活動状況を掲載	4種の掲載を継続	実施済	100%	4種の掲載を継続	実施済	100%
	<b>基本目標3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及(広く周知し、興味を集める。)</b> の達成割合 R5.3月末現在 令和4年度目標達成・・・ 100% 全体(5年)目標達成・・・ 82%											
	<b>子ども読書活動推進計画 達成度合計 令和4年度目標達成・・・ 93% 全体(5年)目標達成・・・ 77%</b>											

## 図書館利用者アンケート結果報告

今後の図書館運営やサービス向上に役立てるためアンケート調査を行いました。

### 調査方法

- ・web アンケート

### 周知方法

- ・図書館及び長久手市 HP による周知
- ・ニーズによる周知（安心メールと市の公式 LINE により図書館の情報が欲しい人へ情報を送信）
- ・図書館内に QR コードを設置

### 調査期間

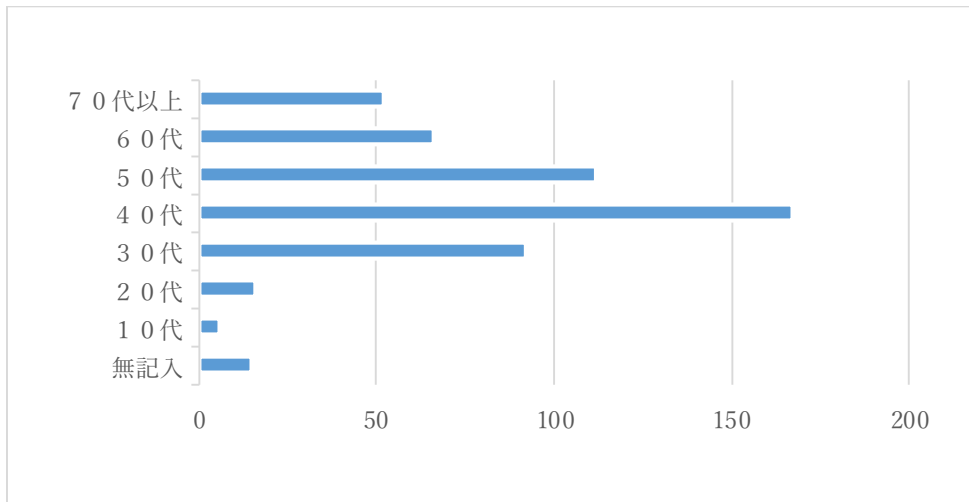
- ・令和 5 年 6 月 1 日から 6 月 30 日まで

### 回収状況

- ・526 件（うち有効件数 515 件）

### 調査結果

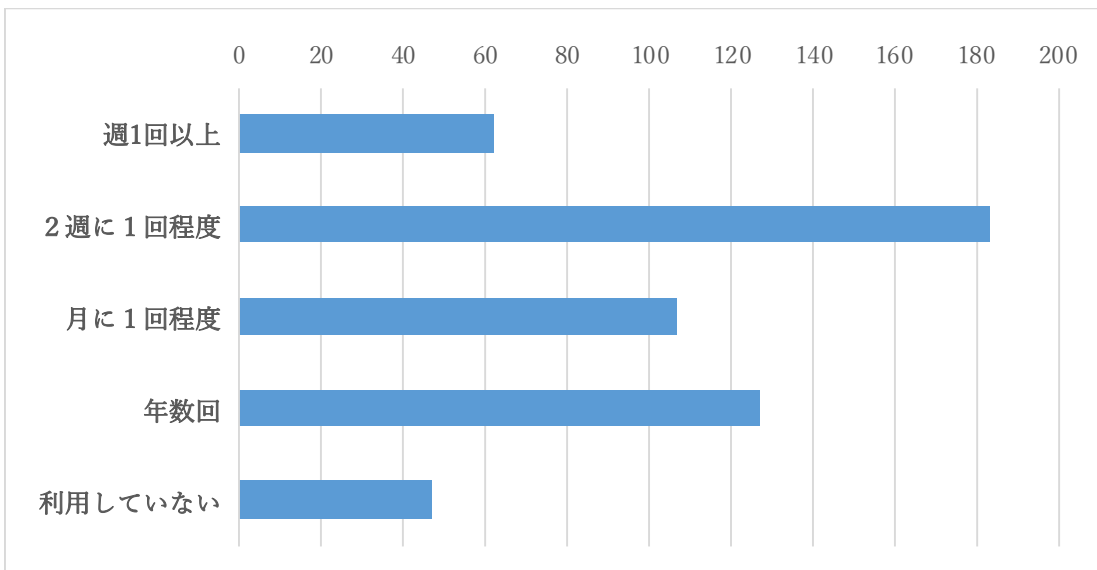
#### 1 年齢



#### 2 お住まい

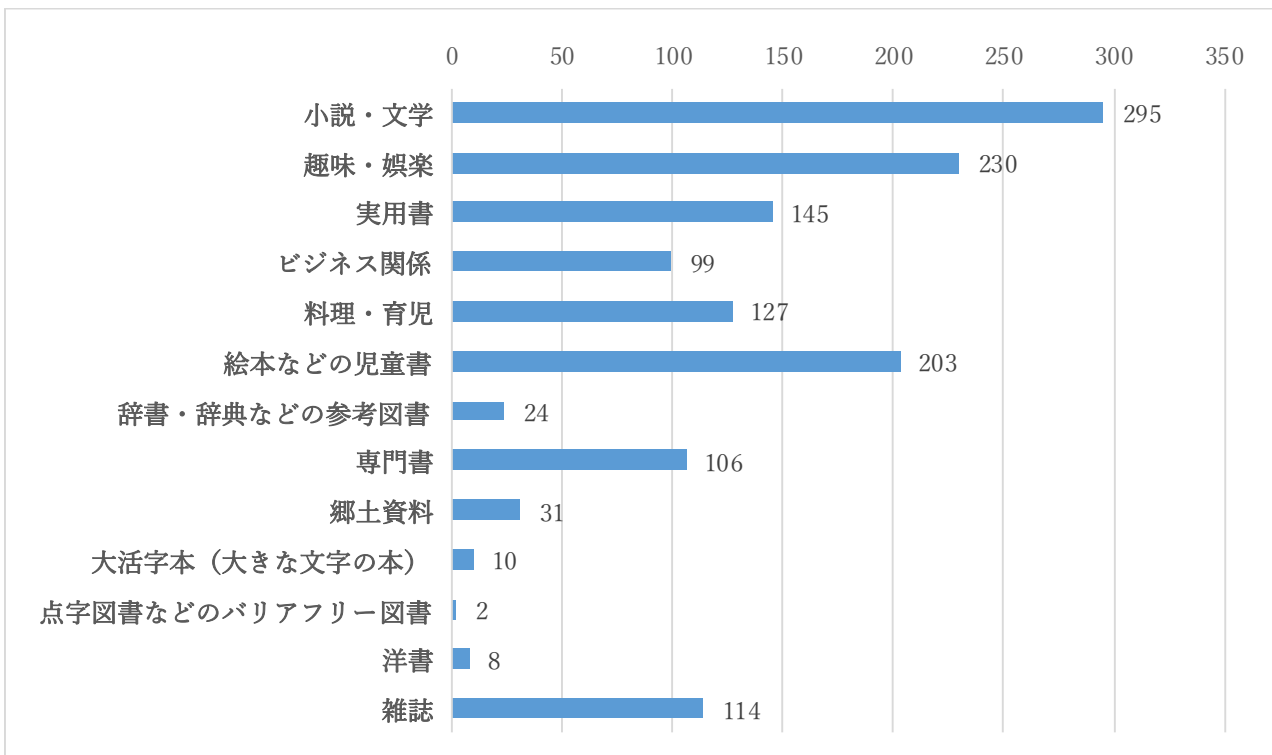
長久手市	489	日進市	3	瀬戸市	3	尾張旭市	4	豊田市	0
名東区	15	守山区	10	その他	0				

### 3 利用頻度



### 4 図書サービスについて

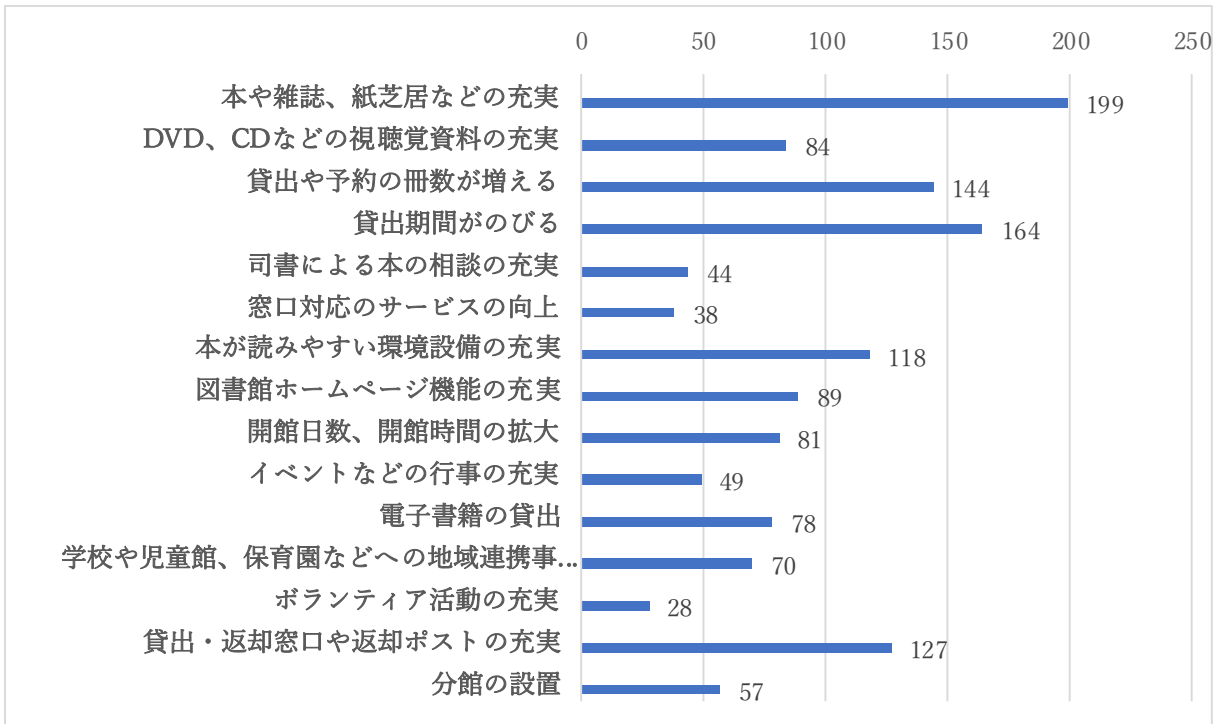
どの分野の資料を充実してほしいですか（複数回答）



その他の回答（一部抜粋）

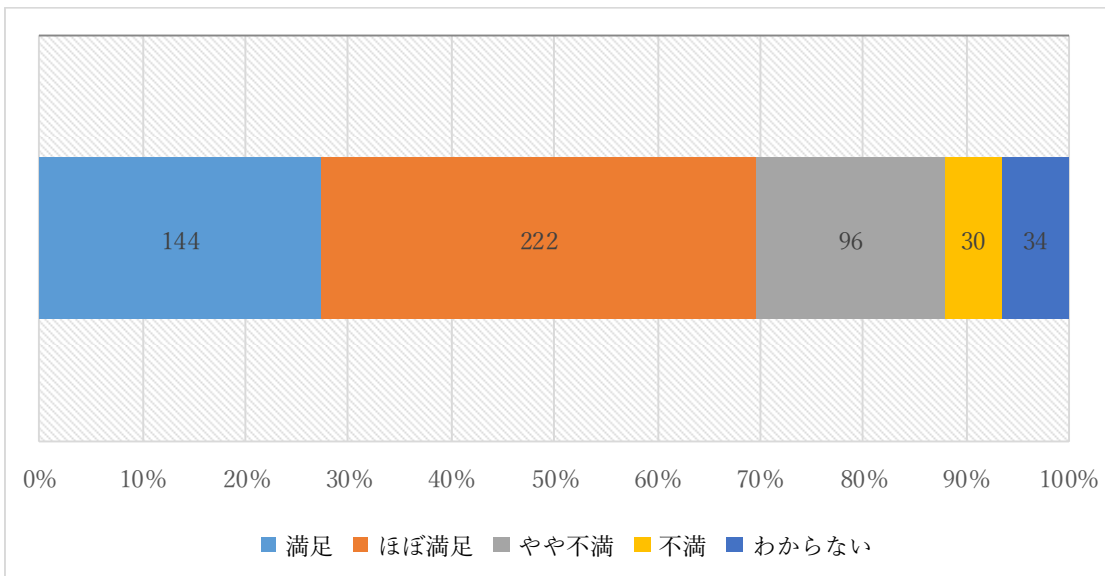
紙芝居、こども新聞の全国紙、音楽CD、楽譜、児童向けマンガなど

5 あなたが望むサービスについて（複数回答）



本などの貸出冊数の充実、貸出や予約の冊数の増加、貸出期間の延長の順で回答が多かった。

6 現在の図書館に対して全体の満足度について



満足、ほぼ満足が約70%の回答であった。



## 7 いただいたご意見

### 【蔵書に関すること】

- ・借りたい本が少ない。(小説、児童書、専門書など)
- ・蔵書が少ない。
- ・本が古い。
- ・新刊の本を増やして欲しい。
- ・閉架の本が多いので、本棚を増やして手に取れるようにしてほしい。
- ・以前利用していた図書館より新しい本が入っていて良いと思う。経費削減などに負けず今の状態を貫いてほしい。
- ・ジブリコーナーが更にマニアックになっていると楽しい。

### 【貸出等に関すること】

- ・貸出冊数が少ないので増やしてほしい。
- ・予約できる本の冊数を増やしてほしい。
- ・予約の取り置き期間を延ばしてほしい。
- ・貸出されていない本も予約できるようにしてほしい。
- ・館内の返却口に人が並ぶので返却口を増やしてほしい。
- ・予約資料の受取に並ぶので有人カウンターを増やしてほしい。
- ・館外返却ポストを増やしてほしい。(アピタ、ピアゴ、南小校区、北小校区共生ステーションなど)

### 【施設に関すること】

- ・地下駐車場の入口が狭い。
- ・駐車場を広くしてほしい。
- ・駐車場が無料で利用できるのは良いと思う。
- ・屋外の駐車場が遠く、子ども連れて歩くのが危なく不安
- ・勉強できる席、集中して勉強ができるような席を増やしてほしい。
- ・勉強で利用する人の制限をしてほしい。
- ・子どもが小さいので、騒がしくしてしまうため、他の人の迷惑にならないか気になってしまうので、気軽に利用できるようにしてほしい
- ・本を読むスペースを増やしてほしい。

### 【連携事業等に関すること】

- ・学校連携司書の人員を拡大して欲しい。
- ・学校連携司書が小中併せて9校あるのに5人というのはどう考えても厳しいのではないか。
- ・修理ボランティアや返本ボランティアはこれからも続けてほしい。
- ・中学校にも学校連携司書を常駐させてほしい

【その他のご意見】

- ・いつも掃除をされている方が笑顔で挨拶してくれて嬉しい。
- ・いつも丁寧に対応してくれてありがとうございます。
- ・窓口での対応が利用者によって違う人がいる。
- ・開館時間を延ばしてほしい。
- ・平日19時まで開館する必要があるのか。
- ・きれいで気持ちがよく大好きな空間です。
- ・本の汚れが気になる。
- ・利用者のマナーが悪い。
- ・現在の人口から考えて図書館ひとつでは足りない。モリコロパーク内かその付近に設置したらどうか。
- ・子どもの頃から利用しているが、増えてきた人口に対して図書館の規模が合わないように思う。
- ・市役所に分館、返却窓口を設置してほしい。

## 長久手市中央図書館の管理及び運営に関する規則改正（案）

### ■概要

令和5年6月に実施した利用者アンケート結果に基づき、個人利用者について、貸出冊数、期間及び予約冊数を次のとおり変更します。

#### (1) 貸出冊数

変更前 1人につき本・雑誌・紙芝居 5冊まで

変更後 1人につき本・雑誌・紙芝居 10冊まで

※視聴覚資料（DVD・CD・カセット）の変更はありません（2点まで）

#### (2) 貸出期間

変更前 2週間（貸出日及び返却日を含めて15日以内）

変更後 3週間（貸出日及び返却日を含めて22日以内）

#### (3) 予約冊数

変更前 1人につき3冊まで

変更後 在住・在勤・在学・在園の方 1人につき6冊まで

広域の方 1人につき3冊まで

### ■理由

令和6年4月からのカウンター窓口業務の一部業務委託に伴い、利用者サービスの改善及び向上を図るため、Webアンケートを実施しました。

近隣市町と比べると当館の貸出冊数は少なく、冊数を多くしてほしいという要望があります。また、現在の利用状況をみると、2週間の貸出では足りず、再貸出を希望する利用者が多いため、冊数の増加と共に期間を延ばします。

予約冊数については、市民からの予約により多く応えるため、長久手市在住・在勤・在学・在園の方に限り冊数を増やします。

### ■変更時期

令和6年4月から

### ■手続き（規則の一部改正）

定例教育委員会へ上程、承認後、「長久手市中央図書館の管理及び運営に関する規則」の第7条第5項～第7項に規定されている個人の貸出冊数、期間及び予約冊数を改正します。

○長久手市中央図書館の管理及び運営に関する規則（抜粋）

平成4年5月30日

教委規則第3号

改正 平成5年4月21日教委規則第3号

平成6年6月9日教委規則第1号

平成8年4月1日教委規則第1号

平成13年4月13日教委規則第2号

平成13年10月12日教委規則第5号

平成21年7月17日教委規則第1号

平成23年2月8日教委規則第1号

平成24年3月26日教委規則第9号

平成29年3月22日教委規則第1号

令和元年10月17日教委規則第1号

注 平成24年3月から改正経過を注記した。

（個人貸出し）

第7条 資料の個人貸出しを受けることのできる者は、次に掲げる者で、図書館においてその氏名、住所その他館長の定める事項の登録を受け、かつ、長久手市中央図書館利用カード（以下「利用カード」という。）の交付を受けた者とする。

- (1) 市内に住所を有する者
- (2) 名古屋市守山区若しくは名東区、瀬戸市、豊田市、尾張旭市又は日進市に住所を有する者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市内に所在する学校、官公署、会社等に在学し、又は在職する者
- (4) その他館長が特に認める者

- 2 前項の登録を受けようとする者は、所定事項を記載した申込書を提出するとともに、本人の在住、在学又は在職を証明する書面を提示しなければならない。
- 3 利用カードの有効期間は、その発行の日から起算して5年以内とする。
- 4 利用カードの交付を受けた者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
  - (1) 第1項各号に規定する者でなくなったときは、速やかに館長に届け出るとともに利用カードを返納すること。
  - (2) 第1項の登録の内容に変更を生じたとき(前号に規定する場合を除く。)は、速やかに館長に届け出ること。
  - (3) 利用カードを紛失又は損傷したときは、速やかに館長に届け出ること。  
この場合において、利用カードを紛失又は損傷した者は、利用カードの再交付を受けることができる。
- 5 同時に個人貸出しをすることのできる資料は、図書、雑誌及び紙芝居は合計5冊、視聴覚資料は2点までとする。ただし、館長が特別の理由があると認めるときは、その数を変更することができる。
- 6 個人の貸出期間は、貸出日及び返却日を含めて15日以内とする。ただし、館長が特別の理由があると認めるときは、これを延長又は短縮することができる。
- 7 利用者の求めに対し即時に提供できない図書館資料については、当該利用者は、申請により図書、雑誌又は紙芝居を合計3点まで予約することができる。ただし、館長が不相当と認めるものについては、この限りでない。

(令元教委規則1・一部改正)